

まごころ



平成29年度
研修参加優良施設 顕賞
Vol.67
2020
冬号

誌

目次

まごころについて

新年のご挨拶

院長 清水 聡

イベント・行事

「クリスマス会」

「もちつき」

日本慢性期医療学会参加のご報告

お知らせ

新入職員のご紹介

健康教室のご報告

在宅療養あんしん病院
登録システムについて



在宅療養あんしん病院 登録システム



在宅療養あんしん病院
京都地域包括ケア推進機構

本システムに登録をすることで、事前にかかりつけ医と登録病院及び在宅療養を担当するチームとの連携を作り上げることができ、体調を崩された時でもよりスムーズな受診が可能です。あらかじめお選びいただいて登録した病院で詳しい診察や入院対応を行うので、患者様やそのご家族の不安解消にも役立っています。

1

かかりつけ医

かかりつけ医が診察し、必要があれば登録しておいた病院へ連絡。

2

在宅療養
あんしん病院

登録しておいた病院で診察、及び状況により入院治療。

3

在宅療養を支援

早期退院と在宅療養をチームでサポート。ご家族も安心です。

※登録申請書は、かかりつけ医、あんしん病院、居宅介護支援事業所、訪問看護事業所、地域包括支援センターに設置されています。

対象となる方

京都府在住の65歳以上の方で、次のような在宅療養中の方が対象となります。

- 訪問診療を受けている方
- かかりつけ医に定期的に通院されている方

登録無料

京都南西病院は「あんしん病院」としての登録はもちろん、「かかりつけ医」としてもご利用が可能です。

(あんしん病院指定番号：サ-6)



京都南西病院では、外来診察や入院治療だけでなく在宅介護関連事業も幅広く行っております。本システムご利用方法などについても、詳しくご説明させていただきますので、ご不明な点やご不安な事などがありましたら、何なりとお気軽にご相談ください。

※登録の際は必ずかかりつけ医にご相談ください。

一般財団法人 仁風会

京都南西病院

〒612-8494

京都市伏見区久我東町 8-22

TEL:075-922-0321

URL: www.jinpukai.or.jp

編集後記

あけましておめでとうございます。今年の干支は子ですね。ネズミの年であると例えられますが、子の意味は「新しい生命が種子の中に萌(きざ)し始める状態(wikipediaより抜粋)」を表していると言われているそうです。何か新しい事を始めるには最適な年なのかもしれませんね!今年も京都南西病院をよろしく願いいたします。

【編集委員】

清水 聡・加藤 泰子・田中 りか・坂本 圭亮・井上 陽介・玉津 祐季・浅沼 龍一・福島 直人

『まごころ』

題字：理事長 清水 紘

「まごころ」

- ・ 真実の心
- ・ 偽りや飾りのない心
- ・ 誠意

平成7年から続く「まごころ医療宣言」は、患者さまの権利を守り、より快適でより安心していただける病院を目指すために、仁風会の職員行動規範として定められました。

仁風会が大切にしている「まごころ」の文字を冠した本誌は、京都南西病院がまごころ医療宣言に則して患者さま第一主義を貫き、成長を続ける姿をみなさまに発信するためのものであると同時に、職員自らが行動や取り組みを顧みるためのものでもあります。

この「まごころ」を通じて、よりよい病院づくりのために一層の努力を行い、地域への貢献を確かなものにしていきたいと京都南西病院は考えています。

まごころ医療宣言

患者様に寄り添うことが何より大切と考えるからこそ、私たちは以下の10項目を宣言します。【平成7年制定】

1. 患者様とお呼びします
2. 患者様には常に真心と気配りそして優しい言葉と笑顔で接します
3. すずんであいさつをします
4. 患者様から頂き物はしません
5. いつも快適で明るく清潔な病院づくりに努めます
6. 患者様には常に適正な医療を提供します
7. 医師による説明と患者様の選択による医療を進めます
8. 患者様のプライバシーを尊重します
9. より良い医療が行えるよう研修・研鑽に励みます
10. 患者様の人生が最後まで豊かでありますようその意志を尊重します

新年のご挨拶

京都南西病院

院長 清水 聡



明けましておめでとうございます。日頃より保健・医療・介護活動へのご協力ありがとうございます。

さて、昨年より当院は超高齢社会に向けての京都府地域包括ケア構想に対応していくため、3階病棟を地域包括ケア病棟に転換致しました。転換後より色々な患者様にご利用いただいております、少しずつではありますが地域の皆様にとっても当院を利用してもらいやすくなっているのではと感じております。

また本年春を目前に、介護療養病棟である4階病棟を介護医療院に転換することとしております。今後4階は病院から施設に変更となりますが、今までと同様の医療・介護を提供してまいりますので引き続きよろしくお願いたします。

令和の時代に入っても、自然災害による被害が大きくなる年でした。当院は万が一の災害時も含め、これからも安全かつ良質な医療・介護・在宅支援の提供を継続してまいります。本年もどうかよろしくお願いたします。

令和元年 12月3日(火)、4日(水)

第27回 日本慢性期医療学会 in 大阪 に参加してきました

発表した演題

「腋窩の発赤に対する酢水を用いたケアの効果」

看護師 中野 愛里

「通所リハビリテーションにおける

自主トレーニングの定着を目指して」

理学療法士 坪塚 日和

今年の日本慢性期医療学会は、大阪の中之島にある大阪国際会議場にて開催されました。令和の時代を迎えた今の日本における慢性期医療のあり方や、介護医療院についての議論が行われ、まさに今当院が直面している課題等に触れることができる2日間でした。

例年通り、京都南西病院からも各職種の職員が参加し、慢性期医療の今を、講義やシンポジウムを通じて学びました。参加者のうち、看護師と理学療法士の各1名が演題発表も行い、貴重な経験となりました。



令和元年 12月 18日

病棟イベント「クリスマス会」



毎年楽しみにされている方も多いクリスマス会ですが、今年もこが保育園のたくさんのお友達が一緒に楽しむことが出来ました。

合唱の際、キーボードの不調により伴奏が出来ない状況になりましたが、患者様や職員の手拍子に乗って、園児たちの大きく元



気な歌声を聞く事ができました。また、園児たちと患者様との手遊びの時間もあり、会場は笑顔に包まれていました。

園児たちから患者様へ、手づくりのクリスマスカードやクリスマスツリーのプレゼントがあり、お返しの品として、患者様からはお菓子をお渡しいただきました。

令和元年 12月 27日

病棟イベント「もちつき」



1年を締めくくる行事として、院内で毎年開催している「もちつき」。つき手は当院自慢の理学療法士4名が担当しましたが、うち3名はもちつき初体験とのこと。不慣れな動きによぎった不安もつかの間、先輩職員の指導の甲斐あって、見事に鏡餅を完成させることができました。

お知らせ

令和2年春 介護医療院を 開設します

京都南西病院の介護療養病床(59床)は、本年春を目途に介護医療院へと転換いたします。

介護医療院とは、「日常的な医学管理」や「看取りやターミナルケア」等の医療機能と、「生活施設」としての機能を兼ね備えた介護保険施設です。療養が必要な要介護者に対して、「療養のための医療」と「日常生活上の支援」を一体的に提供する施設として、厚生労働省が介護療養病床からの転換を進めているもので、当院もその方針に従って転換すべく、準備を現在行っています。



健康教室

12月7日(土)

デイケアって

どんなところ？

講師：理学療法士 倉本 康平

京都南西病院で運営しているデイケア(通所リハビリテーション)について、デイサービス(通所介護)との違いや、利用時間・サービス内容の説明を行い、体操を交えながら日頃行っているリハビリテーションの一部を体験していただきました。

次回の健康教室

開催のご案内

令和2年4月開催予定

場所：京都南西病院 1F

開催内容詳細につきましては、決定次第に別途お知らせいたします。

ドナルド通信



院内保育所のドナルド保育園から、季節ごとにかわいい壁飾りが届きます。1階の薬局横に展示していますので、ぜひご覧ください。



でんぱジャーナル



令和元年11月10日(日)に開催された、京都私立病院協会の創立55周年記念病院対抗ボウリング大会において、当院から参加した職員が好成績を残しましたので、ご報告いたします！

河本光子、水本翔子、井村浩子、重松昌江の4名で団体戦に挑み、見事7位を獲得、さらに個人別では河本光子が3位を獲得しました！

おめでとうございます!!



ご意見箱について

京都南西病院では下記場所にご意見箱を設置しています。いただいたご意見とそれに対する回答は随時受付前に掲示しております。より良い病院づくりのため、みなさまのご協力をお願いいたします。

ご意見箱 設置場所

- 1階 自動販売機横
- 3階 詰所横
- 4階 食堂談話室
- 5階 食堂談話室

